

# 四季の歌

俳句・短歌教室の詠歌紹介

沈みゆく夕日かがよふ水張田にさざ波立てて風走り来る  
町営のスピーカーより流れ来る熱中症の注意よびかけ  
じりじりと焼けつく暑さに蜂二匹室外機より出る水浴びる  
風仙花今年もみごとに庭照らす娘の播きおきしが形見の花に  
晴れたる青い空には碧い海夏井の浜に浜木綿白し  
ひと日な漢字バズルに辞書を索く七月盡の強き雨足  
雨膏れて山くつきりと近く見ゆやや秋めきし雲の浮かべり  
暑けれど風さわやかに吹き入れれば射場に立ちて弓引き分くる

桑野 昭子  
越智 早苗  
村上 美幸  
福田キヨ子  
高村 三也  
八代 範夫  
三村 和子  
福田 昌

赤池隣保館句会

池田一歩選

水という美しき器の水中花  
熱帯夜風音もなき庭の木々  
羅の法衣まとひて歎異抄  
人惚ぶとは語ること夏木立  
夏風邪や石垣島の遠くなり  
鉢植ゑの松葉牡丹の花溢れ  
空蟬の止まる小枝は剪らず措く  
投句なき人を案じつ髪洗ふ  
音高きローカル線や合歓の花  
心今翳るものなし月涼し

石井 恵子  
小場 妙子  
熊谷カツミ  
吉田 弘  
千手 弘子  
大久保幸子  
水上 翠人  
米原ふさ枝  
芳野もと子  
池田 駒女

福智町金田公民館俳句教室

岩井鬼童選

海峡の眠らぬ音や明易し  
梅雨談議嘘など無しとそを言ふ  
溪流の眺め千両岩魚鮎  
雪加鳴く古刹の神祕ふるはせて  
とりどりの音を吊して風鈴屋  
天領の三味線ばやし日田祇園  
心太突かれて落ちる奈落かな  
ワイパーに雨音跳ねて帰省かな  
黒揚羽は夫の化身か傍に来る  
冷素麺意外と多き左利き

建部三由紀  
松岡 篤枝  
安田 健一  
長副美恵子  
西田 真美  
岩井 童子  
宇留島伸子  
新 芳枝  
小野 美幸  
加藤きみ子

方城句会

池田一歩選

白餅先考ふり向くこともなく  
英彦山や夕立くせの続きをり  
時古りし石仏の森ほととぎす  
たそがれや夕顔殊のほか白し  
稲妻や闇を袈裟斬り閃光す  
文添へて有機野菜の御中元  
青田風吹く農道の朝かな  
油蟬幹に染まって鳴き出しぬ  
アラスカの峰残雪に雲の帯

長尾 冴子  
藤井耿之介  
渡邊 一枝  
尾崎 和子  
木村 誠一  
倉石嘉代子  
白石 凡子  
杉 フジエ  
有川 信子

## 福智の風

▶最近よく耳にする2020年東京五輪のロゴ問題。広報担当としては興味深い話題で、視覚でイメージを伝えるロゴは、見る人に大きな影響を与えるため、広報で作る時もかなり頭を悩ませます。そんななか、中学生が考案した「ふくトラ(P22-23)」のロゴは、思わずなる見事な出来栄え…。どうやってスカウトするか、ロゴ作りより悩んでいます。(相原)

▶8月に行われた職場体験(P19)で、広報・広聴係も中学生を受け入れました。カメラの使い方や取材のしかた、読みやすい文章のまとめ方などの「仕事」を初めて教える立場に。教えることの難しさを実感し、普段の先輩の苦勞が少し分かりました…。また、教えることで理解できていなかったところを確認できたので、私自身とても勉強になりました。(黒崎)

写真が語る  
なみの写真館



商店街での体験実習  
提供者●植田 辰生さん  
撮影日●昭和34年

八幡町商店街で職場体験をする方城中学生。ゲタ屋や呉服屋などの各店が地元の子をあたたかく受け入れました。地域全体で子どもを育む姿は、今も昔も変わっていません。

昔の写真を探しています！  
岡 総務課広報・広聴係  
☎22-0555

## まちの図書だより

「図書館・歴史資料館準備室」  
からのお知らせ No. 4

ご利用ください。まちの図書室

本の情報と紹介

中央公民館図書室 ☎28-4100  
(福智町赤池 970 番地 3)

開室時間/9時～17時  
休室日/毎週⑧・毎月第3⑩・⑪・年末年始  
蔵書整理期間(不定期)  
貸出期間/2週間[1度に1人5冊まで]

### 寄贈本のお礼

7月1日～31日の期間、みなさんに本の寄贈をお願いしたところ、多くの本をいただきました。現在、受け入れ準備をすすめていますので、整理ができ次第、図書室に並べます。本を寄贈して下さったみなさん、ありがとうございました。

### Le f's read!

まちの図書司書セレクション

#### 『へいわってすてきだね』

詩/安里 有生 画/長谷川 義史  
出版/ブロンズ新社  
沖縄県「平和の詩」最優秀賞受賞の6歳の少年が書いた平和へのメッセージの詩集です。子どもならではの率直な言葉に心を優しくつかまれます。ご家族で何度も声に出して読んでいただきたい絵本です。



#### 『希望の資本論』

著/池上彰・佐藤 優  
出版/朝日新聞出版

資本主義世界の荒波をどう生き抜いていくかについて、知の水先案内人2人が対談します。座談会形式で読み進めやすく、経済用語や人名には分かりやすい注釈もついているので初心者にもおすすめの1冊です。



## 住民の熱い想いを胸に

8月10日に方城分館で「鳥越館長を囲んでの座談会」が開かれ、13人の参加者が、図書館・歴史資料館の設計について鳥越館長と意見交換を行いました。参加者からは「今あるものを利用した無駄のない設計にしてほしい」「地域住民が育てていく施設にしたい」という要望や、「ボランティア育成や職員研修をしっかり行うべき」という意見など多くの声が寄せられ、昼夜とも熱い議論を展開。館長は「いただいた意見を元に設計者と十分に協議を行い、設計・運営に反映させたい」と新たなまちの拠点への想いを強めていました。



←設計図から新館の未来像を語る館長。

## 開室時間延長で利用者増!

8月4日～28日の間、図書室の開室時間を21時30分まで延長した結果、全来室者数のうち夜間利用者の割合が約16%にのぼり、利用者数は7月に比べると約9%上昇しました。また夜間に開室したことで初めて図書室を利用したという人も増加。9月は17時までの開室時間に戻りますが、10月に再び延長する予定で、みなさんの利用しやすい開館時間を検討していきます。

図書館・歴史資料館の設計に関する座談会

### 「館長を囲む会」第三弾決定

赤池・方城に続き、次回は金田分館で第三弾となる「鳥越館長を囲む座談会」を開催します。新たな図書館・歴史資料館への意見や要望、素敵なアイデアを館長に聞かせてください。みんなに愛される施設になるためのヒントを一緒に見つけましょう!

▶日時 **9月29日** 日  
【昼の部】14時～  
【夜の部】19時～  
▶場所 金田分館 1階集会所

たくさんのお返事をお待ちしております!



### 意見を聞かせてください

図書館・歴史資料館に関するアンケートBOXを本庁や各支所などに設置します。座談会に参加できなかった人もお気軽にご意見を聞かせてください。